

介護過程

問題 61 介護福祉職が介護過程を展開する意義に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 チームアプローチ(team approach)による介護を提供することができる。
- 2 直感的な判断をもとに介護を考えることができる。
- 3 今までの生活から切り離した介護を提供する。
- 4 介護福祉職が生活を管理するための介護を考えることができる。
- 5 介護福祉職が実施したい介護を提供する。

問題 62 介護過程における情報収集に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者の日常生活の困難な部分を中心に収集する。
- 2 利用者との会話は解釈して記載する。
- 3 他の専門職が記載した記録は直接的な情報として扱う。
- 4 利用者の生活に対する思いを大切にしながら収集する。
- 5 情報収集はモニタリング(monitoring)を実施してから行う。

問題 63 介護過程における生活課題に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 効率的な支援を提供するために解決するべきこと。
- 2 利用者が家族の望む生活を送るために解決するべきこと。
- 3 介護福祉職が実践困難な課題のこと。
- 4 利用者の生活を改善するために思いついたこと。
- 5 利用者が望む生活を実現するために解決するべきこと。

問題 64 介護過程における目標の設定に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 長期目標の期間は、1か月程度に設定する。
- 2 長期目標は、短期目標ごとに設定する。
- 3 短期目標は、生活全般の課題が解決した状態を表現する。
- 4 短期目標は、抽象的な内容で表現する。
- 5 短期目標は、長期目標の達成につながるように設定する。

問題 65 介護計画における介護内容に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者の能力よりも介護の効率を重視して決める。
- 2 業務の都合に応じて介護できるように、時間の設定は省略する。
- 3 介護するときの注意点についても記載する。
- 4 利用者の意思よりも介護福祉職の考えを優先して決める。
- 5 介護福祉職だけが理解できる表現にする。

問題 66 Cさん(84歳、女性、要介護3)は、2か月前に自宅で倒れた。脳出血(cerebral hemorrhage)と診断され、後遺症で左片麻痺になった。Cさんは自宅での生活を希望している。長男からは、「トイレが自分でできるようになってから自宅に戻ってほしい」との要望があった。そのため、病院から、リハビリテーションを目的に介護老人保健施設に入所した。

入所時、Cさんは、「孫と一緒に過ごしたいから、リハビリテーションを頑張りたい」と笑顔で話した。Cさんは、自力での歩行は困難だが、施設内では健側を使って車いすで移動することができる。また、手すりにつかまれば自分で立ち上がるが、上半身が後ろに傾くため、移乗には介護が必要な状態である。

入所時に介護福祉職が行うアセスメント(assessment)に関する次の記述のうち、最も優先すべきものを1つ選びなさい。

- 1 自力で歩行ができるのかを確認する。
- 2 排泄に^{はいせつ}関連した動作について確認する。
- 3 孫と面会する頻度について希望を聞く。
- 4 リクライニング車いすの活用について尋ねる。
- 5 住宅改修に必要な資金があるのかを確認する。

次の事例を読んで、問題67、問題68について答えなさい。

〔事例〕

Dさん(73歳、女性、要介護2)は、認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)に入居した。

入居後、本人の同意のもとに短期目標を、「食事の準備に参加する」と設定し、順調に経過していた。ある日、Dさんが夕食の準備に来なかった。翌日、担当する介護福祉職が居室を訪ねて理由を聞くと、「盛り付けの見た目が・・・」と小声で言った。

当日のDさんの記録を見ると、「お茶を配ると席に座ったが、すぐに立ち上がり、料理を皿に盛り付けるEさんの手元を見ていた」「配膳された料理を見て、ため息をついた」とあった。その後、食事の準備には参加していないが、早く来て様子を見る。また、食事中は談笑し、食事も完食している。

以上のことから再アセスメントを行うことになった。

問題 67 Dさんの再アセスメントに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 お茶を配る能力について分析する。
- 2 ため息の意味を料理の味が悪いと解釈する。
- 3 早く来て様子を見ている理由を分析する。
- 4 安心して食事ができているかを分析する。
- 5 Eさんに料理の盛り付けを学びたいと解釈する。

問題 68 カンファレンス(conference)が開かれ、Dさんの支援について検討することになった。Dさんを担当する介護福祉職が提案する内容として、最も優先すべきものを1つ選びなさい。

- 1 食器の満足度を調べること。
- 2 昼食時だけでも計画を継続すること。
- 3 居室での食事に変更すること。
- 4 食事の準備の役割を見直すこと。
- 5 食事以外の短期目標を設定すること。